

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371401437
事業所名	グループホーム名古屋滝ノ水の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） これまでも地区清掃等への協力は惜しまず取組んでいましたが、本年度から自治会の総会へと管理者が出席しており、さらなる地域協力へと意欲を以て臨んでいます。「手伝えることがあれば何でも…」と表明し、「シニアの集い」では作品展の掲示や防災訓練にお手伝いに出て、付き合いの拡がりを少しずつ感じている今日この頃です。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議は隔月開催を滞りなく実施しています。「出席者を増やそう」「内容を高めよう」との考えをもって工夫に励んでいて、本年度は家族参加を増やすことをもねらいとして、「消費税引き上げに伴う介護報酬の改定について」「介護施設における緊急時の対応」のテーマを用意しています。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） いきいき支援センター（地域包括支援センター）とは運営推進会議を通じて顔なじみとなっており、管理者も関係継続を踏まえて月1回程度はセンターに出向いています。先方でも行事パンフレットを届けてくださる等、双方向の往来があります。また区役所の図書館で廃棄本となった書籍を無償で譲りうけて、利用者の暮らしの潤いに結ばれた事例もあります。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 介護計画書の更新のほか、家族には随時報連相をおこなっています。また、毎月のフロア会議では必ず電話応対も含む接遇研修を実施し、前回の反省点、修正点も洗い出してマネジメントサイクルに乗せており、家族や利用者が話やすい環境をつくることが担保されています。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎